

令和8年1月8日（木）第3学期始業式 式辞

新年を迎え、3学期がスタートしました。

年末年始は、どのように過ごしましたか。家族とゆっくり過ごした人、部活動や農業クラブ活動に熱心に取り組んだ人など様々だと思います。

さて、3年生は、いよいよ高校生活も大詰めです。カレンダーを見てみますと、学校に来るのが1月は本日を含めて15日です。そのうち学年末考査が5日ありますから、授業は10日ということになります。就職する人は、学校で学ぶ授業は2週間もないということです。伊予農業高校で学ぶ一時間一時間の授業を最後の授業と思って学校生活を大切に過ごしてほしいと思います。

1、2年生は来年度につながる学期にしてください。「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。年が改まり、昨年できなかったことを反省し、これまでの自分をより成長・発展させるために、目標を立て、それを実現するための計画を立ててください。

2学期の終業式にやなせたかしさんの正義についての話をしましたが、自分なりの正義を見つけることはできましたか。冬休みは家族と一緒に過ごす時間も長く、自分自身を見つめ直すとともに家族について考えるきっかけとなったはずです。学校生活や家庭生活を含めて自分なりの正義を見つけ行動に移してください。

話は変わりますが、昨年、逝去された元プロ野球選手の長嶋茂雄さんは、「挫折してもプライドは失わない、それは努力しているからだ。」という名言を残しています。長嶋茂雄さんと言えば派手なプレーで野球ファンを魅了し、ミスタープロ野球と呼ばれ、生徒の皆さんも名前くらいは知っていると思います。華やかなイメージがありますが、その裏には、誰にも負けない努力家でヒットが打てなかった夜は食事も取らずに明け方までバットを振っていたといわれています。

「一年の計は元旦にあり」です。自分だけの正義を見つけ、誰にも負けない努力をすることにチャレンジしてみてください。地道に取り組んだことは必ず来年度につながります。

また、3学期は、寒さとの戦いでもあります。体調に気をつけ、今まで以上に感染症対策に気を配りながら日々の生活を送ってください。

それでは充実した3学期になりますことを願って式辞とします。